



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所 東
 コード番号 3666 URL http://www.tecnos.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 吉岡 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,529	18.4	153	△7.4	161	△3.9	103	△8.1
30年3月期第1四半期	1,291	△9.0	165	13.1	168	14.5	112	18.7

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 142百万円(25.9%) 30年3月期第1四半期 115百万円(14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	5.25	5.25
30年3月期第1四半期	5.69	5.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,226	2,941	69.3
30年3月期	4,189	3,225	76.8

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 2,929百万円 30年3月期 3,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,143	19.2	380	11.7	412	19.7	261	75.1	13.28
通期	6,405	18.1	805	8.4	869	11.2	560	33.6	28.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) Lirik, Inc. 、除外 社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	20,400,000株	30年3月期	20,400,000株
31年3月期1Q	681,200株	30年3月期	681,200株
31年3月期1Q	19,718,800株	30年3月期1Q	19,817,977株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が続いた一方で、資源価格の上昇や人手不足の深刻化、朝鮮半島情勢の緊迫化、米中間の貿易摩擦など懸念点も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業収支の改善を背景に主力事業であるERP市場をはじめ、ビッグデータ・IoT・AI等の利用拡大や、セキュリティ対応等を中心に、IT投資も堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループはERP・ビッグデータ・グローバルの三本を軸に、新規顧客への積極的な営業活動や既存顧客の深耕による受注拡大を図るとともに、品質管理の徹底などによるプロジェクト原価の低減に努めました。

また、平成30年6月には今後のグローバルビジネスの拡大を踏まえ、当社の米国子会社であるTecnos Global Company of America, Inc.を通じ、米国のクラウドインテグレーターであるLirik, Inc.の株式を取得（出資比率95%）いたしました。なお、Lirik, Inc.の業績の連結業績への反映は当第3四半期連結累計期間からとなります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高1,529,144千円（前年同期比18.4%増）、営業利益153,542千円（同7.4%減）、経常利益161,827千円（同3.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益103,600千円（同8.1%減）となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は1,510,632千円（前年同期比19.0%増）となりました。

b その他

ツール・ライセンスの販売等により、売上高は9,348千円（前年同期比36.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ37,248千円増加し4,226,510千円となりました。

(流動資産)

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ136,588千円減少し2,781,962千円となりました。これは主に現金及び預金が111,568千円、売掛金が75,871千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ173,836千円増加し1,444,547千円となりました。これは主にのれんが288,075千円増加し、関係会社株式が90,826千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ321,786千円増加し1,285,105千円となりました。

(流動負債)

流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ321,759千円増加し1,246,298千円となりました。これは主に短期借入金400,000千円、買掛金が60,825千円増加し、未払法人税等が141,517千円減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ27千円増加し38,807千円となりました。これは主に資産除去債務

が27千円増加したこと等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ284,538千円減少し2,941,404千円となりました。これは主に利益剰余金が312,449千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、今後の受注プロジェクト遂行状況・お客様のIT投資戦略・経済情勢の変化等の内的・外的様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,485,093	1,373,525
売掛金	1,243,631	1,167,759
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	22,082	22,838
貯蔵品	1,272	631
前払費用	36,589	71,596
その他	29,881	46,194
貸倒引当金	—	△583
流動資産合計	2,918,551	2,781,962
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	104,819	105,281
減価償却累計額	△50,077	△52,541
建物附属設備(純額)	54,741	52,739
工具、器具及び備品	58,950	63,052
減価償却累計額	△46,950	△49,336
工具、器具及び備品(純額)	11,999	13,716
有形固定資産合計	66,741	66,456
無形固定資産		
ソフトウェア	49,873	49,510
のれん	—	288,075
その他	36	36
無形固定資産合計	49,910	337,623
投資その他の資産		
投資有価証券	443,715	480,890
関係会社株式	368,660	277,834
長期前払費用	37,207	39,096
繰延税金資産	72,118	7,268
敷金及び保証金	149,921	149,921
保険積立金	64,314	67,309
その他	18,121	18,147
投資その他の資産合計	1,154,059	1,040,468
固定資産合計	1,270,710	1,444,547
資産合計	4,189,261	4,226,510

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	348,120	408,946
短期借入金	—	400,000
未払金	58,076	104,780
未払費用	62,160	104,238
未払法人税等	151,987	10,470
未払消費税等	64,048	41,123
品質保証引当金	9,788	13,109
受注損失引当金	5,647	5,636
賞与引当金	147,457	12,892
その他	77,251	145,100
流動負債合計	924,538	1,246,298
固定負債		
資産除去債務	38,780	38,807
固定負債合計	38,780	38,807
負債合計	963,319	1,285,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	206,350	206,350
利益剰余金	3,014,459	2,702,010
自己株式	△580,692	△580,692
株主資本合計	3,202,637	2,890,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,444	41,428
為替換算調整勘定	—	△2,308
その他の包括利益累計額合計	15,444	39,119
新株予約権	7,860	7,860
非支配株主持分	—	4,235
純資産合計	3,225,942	2,941,404
負債純資産合計	4,189,261	4,226,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,291,228	1,529,144
売上原価	844,512	1,169,832
売上総利益	446,716	359,311
販売費及び一般管理費	280,866	205,769
営業利益	165,850	153,542
営業外収益		
有価証券利息	777	407
受取配当金	—	4,535
助成金収入	—	3,759
その他	3,146	647
営業外収益合計	3,924	9,349
営業外費用		
支払利息	—	228
持分法による投資損失	—	752
為替差損	—	83
支払手数料	1,404	—
営業外費用合計	1,404	1,064
経常利益	168,369	161,827
税金等調整前四半期純利益	168,369	161,827
法人税、住民税及び事業税	32,297	4,834
法人税等調整額	20,223	53,393
法人税等合計	52,520	58,227
四半期純利益	115,848	103,600
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,124	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,724	103,600

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	115,848	103,600
その他の包括利益	—	39,119
四半期包括利益	115,848	142,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,724	142,720
非支配株主に係る四半期包括利益	3,124	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲に関する注記)

当第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社であったTecnos Global Company of America, Inc. について、重要性が増したことに伴い、連結の範囲に含めております。

また、株式取得によりLirik, Inc. を子会社化したことに伴い、同社及び同社の子会社のLirik Infotech Private Limitedを連結の範囲に含めております。

なお、みなし取得日を四半期決算日である6月30日としているため、貸借対照表のみを連結しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。